

DU-01W

デバッグユニット(無線LAN接続用)

伝送距離/点数 選択仕様

UNILINEモニタアプリにつきましては
下記よりダウンロードしてください。



本システム機器をお買いあげいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。
また、システム全体の取扱いについてはテクニカルマニュアルをご参照ください。
安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。



警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



警告

- **システム安全性の考慮**
本システムは、一般産業用であり安全用機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
- 設置や交換作業の前には、必ずシステムの電源を切ってください。
- 本システムの無線部は心臓にペースメーカを使用している人の近くや医療機器の近くで使用しないでください。



注意

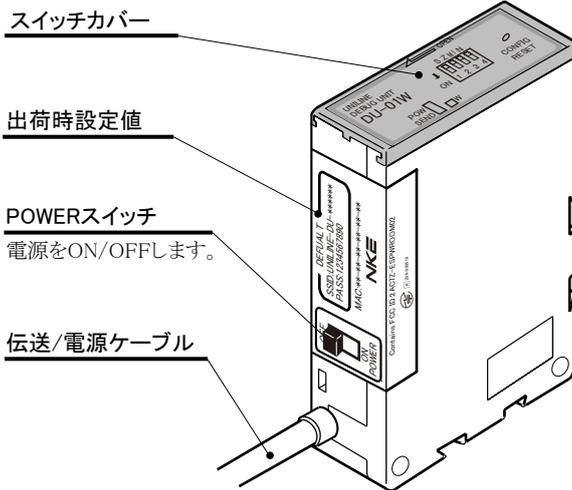
- **システム電源**
DC24V安定化電源を使ってください。
非安定化電源はシステムの誤動作の原因となります。
- **高圧線、動力線との分離**
本システムは高いノイズマージンを有していますが、伝送ライン、入力ケーブルは、高圧線や動力線から離してください。
- **コネクタ接続、端子接続**
 - ・コネクタ内側には金属くずなどを入れないでください。
 - ・コネクタがはずれないようケーブル長さなどに配慮してください。
 - ・誤配線は機器に損傷を与えます。
- 本システムは、下記資料に定められた仕様や条件の範囲内でご使用ください。
- 本システム機器の分解・改造をしないでください。

特長

- 本システムのI/OデータをスマートフォンなどのWi-Fi接続端末にてモニタするためのデバッグユニットです。

※Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。

各部の名称



■ 上面図

POW 電源表示 罫

DC電源供給で点灯します。
電圧低下時、点滅します。

MODEスイッチ

伝送距離や点数を設定します。

設定リセットスイッチ

無線LANの設定を出荷時設定に戻します。

SEND 伝送表示 罫

伝送信号が正常のとき点滅します。

W 無線LAN表示 罫

モニタ待機時点滅、モニタ動作時点灯します。

仕様

■ 一般仕様

項目	仕様
電源電圧	DC 24V +15% -10% リップル0.5Vp-p以下
使用周囲温度	0 ~ +50°C
保存温度	-20 ~ +70°C
使用周囲湿度	35~85%RH 結露なきこと
雰囲気	腐食性ガスがないこと
耐振動	JIS C 60068-2-6 に準拠
耐衝撃	100m/s ²
絶縁抵抗	外部端子と外箱間 20MΩ以上
耐電圧	外部端子と外箱間 AC1000V 1分間
耐ノイズ	1200Vp-p (パルス幅1μs)

■ 性能仕様

<ユニライン側>

項目	仕様		
伝送方式	双方向時分割多重伝送方式		
同期方式	ビット同期方式		
伝送手順	ユニライン・プロトコル		
伝送速度	29.4kbps	14.7kbps	7.35kbps
伝送距離	200m	500m	1km
消費電力	1.3W		
質量	160g		

<無線LAN側>

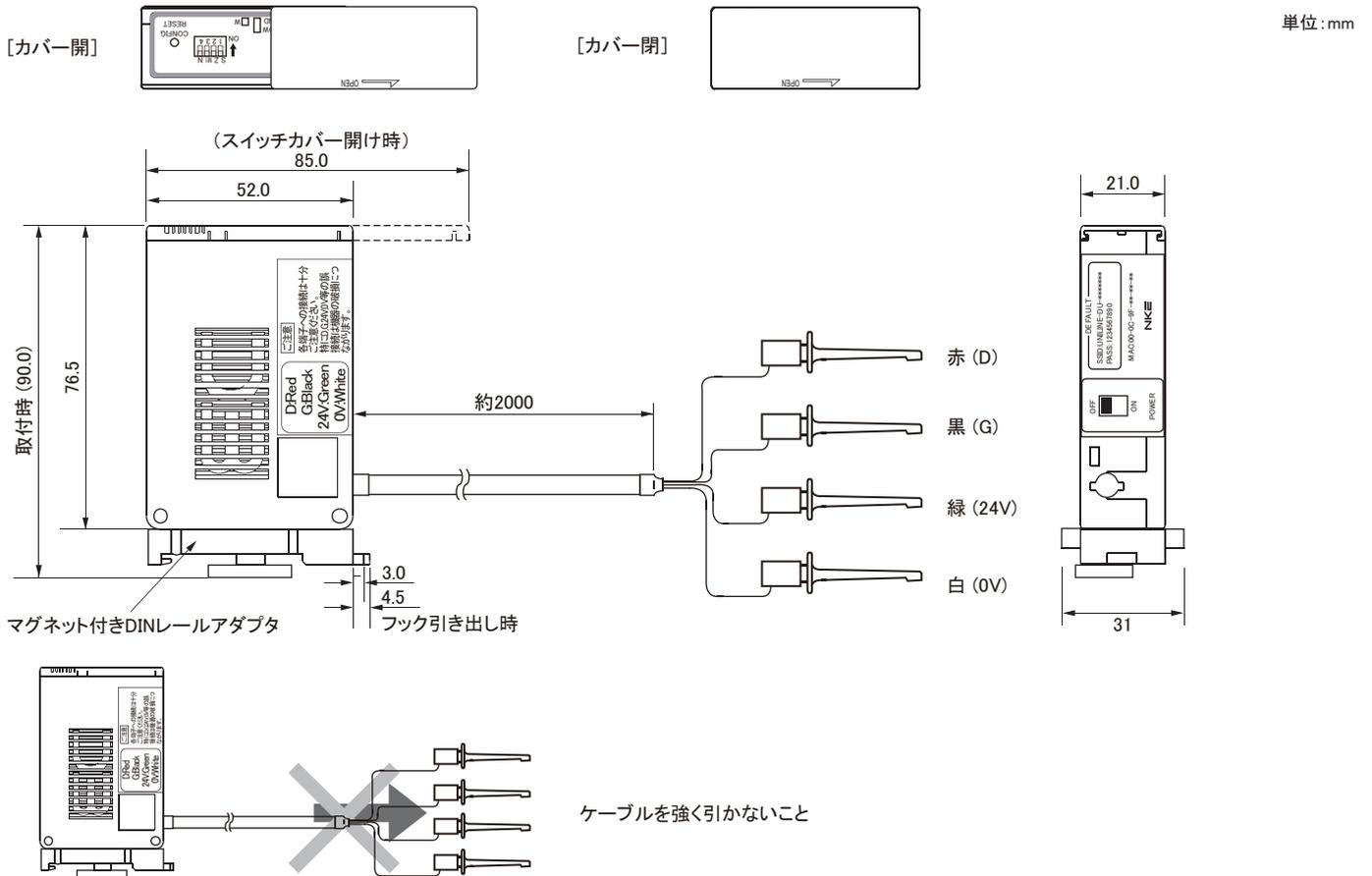
項目	仕様
規格	日本国内電波法、FCC
プロトコル	802.11b/g 準拠
周波数	2.4GHz帯
SSID	最大32文字(英数字)
パスワード	最小8~最大64文字(英数字)
チャンネル	1~13ch
セキュリティ	なし/WPA-PSK/WPA2-PSK/WPA-WPA2-PSK
IPv4アドレス	設定可能

出荷時設定値

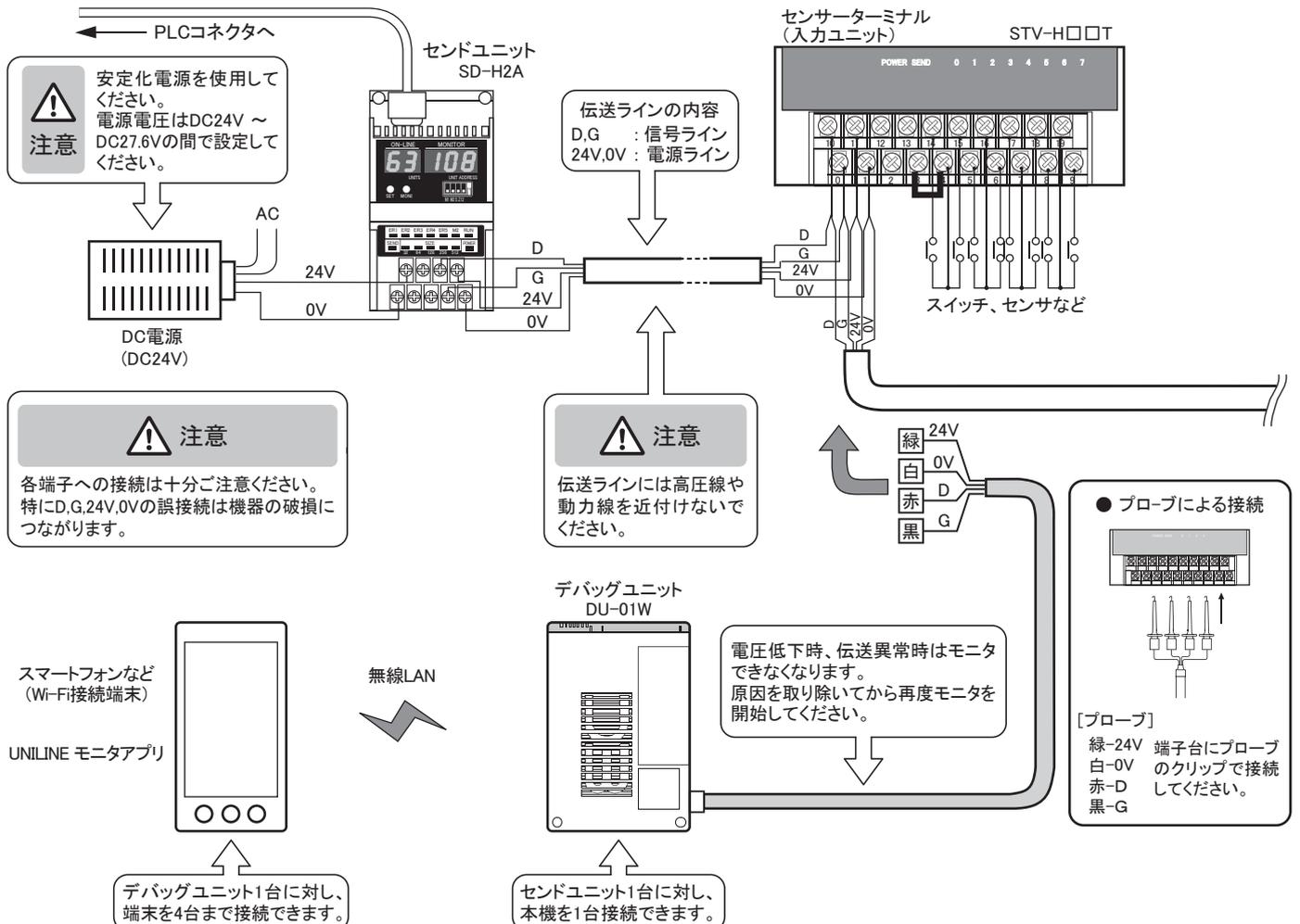
項目	設定
SSID	UNILINE-DU-***** ※注
パスワード	1234567890
チャンネル	1ch
セキュリティ	WPA-WPA2-PSK
IPv4アドレス	192.168.251.1

※注) *はMACアドレス下位24bit

外形寸法



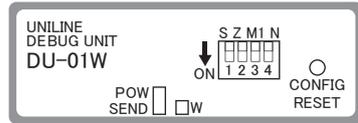
接続例



スイッチ設定

- スイッチS、Z
伝送距離を設定します。

S	Z	伝送距離
OFF	OFF	伝送距離200m
ON	OFF	伝送距離500m
OFF	ON	伝送距離1km
ON	ON	設定しないでください。



- スイッチM1
伝送点数を設定します。
マスターユニットが256点以下用か512点以下用かで設定してください。

M1	I/O点数
OFF	256点以下
ON	512点以下



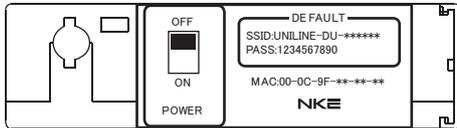
注意

スイッチS、Z、M1は本機電源投入時に読み込みます。
各設定を変更する場合は必ず24V電源を切ってから行ってください。

- スイッチN
予備です。ONしないでください。

- CONFIG RESETスイッチ
無線LAN設定を出荷時設定へ戻す場合に使用します。
POW、SEND、Wランプが点灯するまで長押ししてください。
デフォルト値へ変更後リセット動作します。

- POWERスイッチ
電源をON、OFFします。



表示

- 状態表示
POW(緑) : 電源表示
正常時点灯。電圧低下時点滅。異常時消灯。
SEND(緑) : UNILINE伝送表示
正常時点滅。異常時消灯または点灯。
W(橙) : 無線LAN表示
モニタ待機時点滅。モニタ動作時点灯。

- 電源投入時異常表示

POW	SEND	W	原因
○	●	○	RAM異常
○	○	●	ROM異常
○	●	●	フラッシュ異常

- 点灯、○消灯

使用方法

※ご使用になるスマートフォンなどWi-Fi接続端末にあらかじめ「UNILINEモニタ」アプリをインストールしておいてください。

① 起動

本システムに本機を接続後、POWERスイッチONにて本機は無線LANアクセスポイントとして起動します。
POW(緑)点灯、SEND(緑)点滅、W(橙)点滅表示にて正常起動を表示します。

② 無線LAN接続

ご使用になるスマートフォンなどのWi-Fi接続端末本体のWi-Fi設定メニューより本機のSSIDを選択し、パスワードを入力します。
出荷時設定は本体側面に記載してあります。

③ UNILINEモニタアプリ起動

無線LAN接続完了後、UNILINEモニタアプリアイコンをクリックしてアプリを起動します。



参加する

モニタグループに参加し、通信権限を取得します。
グループ参加1台目は「親」となり、2台目以降は「子」となります。

設定する

本機の無線LAN設定、SSID、パスワード、チャンネル、セキュリティー、IPアドレスを取得、変更することができます。

通信権限

本機はWi-Fi接続端末4台まで同時にモニタすることができ、通信権限は「親」のみあり、「子」はモニタしかできません。
「参加する」にて通信権限を取得します。

I/Oモニタする

64点毎のI/Oモニタ、32点毎の強制出力ができます。
※強制出力動作はゆっくり操作してください。

IDモニタする(補助機能)

登録ID、異常IDをモニタできます。
断線検知機能を正しく設定した上でご使用ください。
※マスターユニットがセンドユニットの場合、断線異常発生時全てのIDが確認できなくなりますので補助的機能としてご使用ください。

このアプリについて

アプリ詳細内容を確認できます。



注意事項

●本機取扱に関するご注意

・本機の無線部は各認証を取得しておりますので本機の分解・改造をしないでください。

●無線LANの電波に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を必要とする無線局)及び特定小電力無線局(免許を必要としない無線局)、並びにアマチュア無線局(免許を必要とする無線局)が運用されています。

・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

・万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止し、弊社サポートダイヤルまでご相談ください。

●FCC Declaration of Conformity

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- ・ Reorient or relocate the receiving antenna.
- ・ Increase the separation between the equipment and the receiver.
- ・ Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- ・ Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Any changes or modifications to this equipment not expressly approved by Espressif may cause harmful interference and void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

●FCC Radiation Exposure Statement

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment.

This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator& your body.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

●Contains FCC ID: 2AC7Z-ESPWROOM02

保証についてのお願い

本製品の保証は日本国内で使用する場合に限ります。

■保証期間

納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。

■保証範囲

上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。

ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。

- (1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
- (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- (3) 納入者以外の改造、または修理による場合。
- (4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。

ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

■有償修理

保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。

また、保証期間中においても上記保証範囲外の理由による故障、修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

NKE株式会社 [旧社名(株)中村機器エンジニアリング]

商品に関するご質問は、フリーダイヤル、もしくはE-メールにてお問い合わせください。
(AM.9:00~PM.5:00 土日、祝祭日を除く)

☎ 0120-77-2018

✉ promotion@nke.co.jp

- 本社工場 〒617-0828 京都府長岡京市馬場図所27 TEL 075-955-0071(代) FAX 075-955-1063
- 伏見工場 〒612-8487 京都市伏見区羽束師菱川町366-1 TEL 075-931-2731(代) FAX 075-934-8746
- NKEホームページ : <http://www.nke.co.jp/>
- お断りなくこの資料の記載内容を変更することがありますのでご了承ください。

©2016 NKE Corporation

NO. UM476-A